

## 2022年度春学期試験時間割発表および法学部オンライン試験（論述式）の実施について

法学部生および法学部科目履修者各位

先日（2022年6月17日）、法学部の試験時間割について発表いたしました。

「教場試験」として時間割を発表している科目については、主に2022年7月16日（土）～7月22日（金）の期間に試験を実施します。発表されている日時に授業教室で試験を受験してください。その際、学生証にて本人確認を行いますので持参してください。

（※1）

「オンライン試験」として時間割を発表している科目については、主に2022年7月23日（土）～7月29日（金）の期間に試験を実施します。受験方法や答案提出方法、答案提出フォーマット等については、次ページ以降に記載していますので確認してください。

（※1、※2）

※1：一部の科目は試験日が当該期間ではない場合があります。

※2：「オンライン試験」として発表している科目には、答案のフォーマットが科目担当教員独自の形式である、Moodle上で小テストを行う、口頭試問を実施する等、論述式でない形式で試験を実施するものも含まれます。授業内あるいはMoodleのアナウンスメント等でもよく確認をしてください。

なお、自身の履修している科目が教場試験の対象となっている学生で、新型コロナウイルス拡大の影響により日本国内に入国できていない、基礎疾患があるため外出ができない等の理由から教場試験での受験が難しい場合には、担当教員へ対応方法を尋ねてください。個人の事情により教場試験が受験できない場合（オンライン科目が多いため自主的に帰省している等）は配慮を行うことはできませんのでご注意ください。

### ●未済試験について

・未済試験は以下の場合に受験申請可能です。

①怪我・病気（要診断書）や忌引きで「教場試験」や「オンライン試験（論述式）」を受験不可となった場合

②通信障害やPC、スマートフォン等の故障や不具合で「オンライン試験（論述式）」を受験不可となった場合

・未済試験の日程は以下のとおりです。

未済試験申請受付：7月16日（土）～7月29日（金）18時00分

時間割発表：8月4日（水）予定

実施日：8月8日（月）・9日（火）（予備日：8月10日（水））

・未済試験は、正規試験が「教場試験」であったものも含めて、すべてWaseda Moodleを使用するオンライン試験形式で実施します。

・詳細は法学部Webサイト掲載の未済試験に関する案内を確認してください。

## 早稲田大学法学部 オンライン試験（論述式）の受験方法

### ●試験方式について

Waseda Moodle の課題機能を利用した試験方式となります。試験開始時間になりましたら Waseda Moodle 上で出題内容を確認してください（問題が表示されない場合はブラウザ画面を更新してください）。解答を作成のうえ、指定時間内に提出を完了してください。提出時のファイル形式は Word（doc/docx）あるいは Jpeg となります。

※時間割に「オンライン試験」と記載されている科目がすべて論述式試験を実施するとは限りません。

Zoom での口頭試問、独自の答案用紙フォーマットを使用、Moodle での多肢択一式等の場合があります。

### ●試験答案および答案作成方法について

科目担当教員から特別な指示がある場合を除き、「オンライン試験（論述式）」の答案用紙には所定のフォーマットがあります。以下から答案用紙フォーマットを試験日までにダウンロードし、準備してください。

○Word 用（A4 横）

<https://waseda.box.com/v/exam-word-2022>

○手書き用（A4 横）

<https://waseda.box.com/v/exam-hand-2022>

答案作成方法としては、Word による入力と手書きの 2 種類あります。教員の指示により作成方法が指定される場合は指示に従ってください。指示された方法での答案作成が難しい場合は、教員へ相談のうえ、どちらか対応可能な方法で答案を作成してください。Word ファイルでの作成となる場合は、フォントサイズや行間等、設定の変更を行わず、解答を記述するようにしてください。また、次ページ目以降に解答が続く場合にはその旨を最終行に記載後、次ページを作成してください（ファイルは分けずにそのまま改行して構いません）。手書き答案は黒または青のボールペン（太め）で作成するようにしてください（教員より特別な指示がある場合を除く）。なお、答案用紙の学籍番号・氏名等は記入漏れのないよう、あらかじめ記入しておいてください。

### ●事前準備について

○Waseda Moodle の操作方法を確認してください。

特に以下のマニュアルより、課題提出方法を確認してください。

Waseda Moodle マニュアル（2.6 課題の提出）

<https://www.wnpspt.waseda.jp/student/wsdmoodle/?p=30>

ID : TAwaseda

PW : Anywhere1021

○指定のファイル名で保存し提出してください。

Word の場合、「1Bxxxxxx（学籍番号ハイフン手前まで）\_氏名\_科目名」、

手書きの場合、「1Bxxxxxx（学籍番号ハイフン手前まで）\_氏名\_科目名\_ページ番号」としてください。

○手書き答案用紙の答案提出方法を確認してください。

別途「早稲田大学法学部オンライン試験 手書き答案の提出方法」のマニュアルを確認してください。

特に iPhone では、答案提出のために事前にカメラ設定の変更（写真の拡張子を Jpeg へ変更する）が必要ですので、注意してください。なお、画像ファイルの提出時には「この課題でサポートされている種類のファイルをアップロードする必要があります。」との表示が出る場合がありますが、ファイル提出に影響はありませんので提出を進めてください。

○手書きで答案を作成する場合は試験開始前までにあらかじめ答案用紙フォーマットを印刷して準備しておいてください。

自宅にプリンタがない、近隣にコンビニがない等、印刷が不可の場合はご自身でお持ちの用紙（A4 用紙片面 30 行程度）で代用してください。その際には左上に学籍番号・氏名・科目名を記載するようにしてください。

### ●答案提出について

試験終了時刻の 5 分後までに Waseda Moodle への答案提出を行ってください。**答案提出は「試験開始直後から試験時間終了時刻の 5 分後」までの受付です（9 時 10 分 00 秒から 60 分間が試験時間の場合、10 時 14 分 59 秒までに答案を提出してください）**。なお、答案提出受付時間について教員から特別な指示がある場合には、その指示に従ってください。答案提出締切後の提出は

一切受け付けませんので、試験時間をよく確認してください。

通信回線の混雑等により提出ボタン押下後から提出完了までに時間がかかってしまうケースが想定されることから答案提出用の時間を設けていますが、本時間を用いての答案作成は不正行為となります。必ず試験時間内に答案作成を終えて（答案を保存して）ください。試験終了後の答案作成が発覚した場合、厳正な処分となりますのでご注意ください。

試験時間内に答案作成が完了したにもかかわらず、通信の不具合等で答案提出締切の時間まで Waseda Moodle に提出できなかった場合は、未済試験を申請してください。メール、FAX 等の提出は原則として受け付けません。また、提出した答案の原本は成績発表まで手元に保管しておくようにしてください。

### ●「オンライン試験（論述式）」の継続が不可となった場合

通信トラブルや Waseda Moodle の不調等により「オンライン試験（論述式）」そのものの継続が不可となった場合は、法学部 WEB ページのニュース、および My Waseda のお知らせにて通知します。

### ●ご参考：オンライン試験（論述式）の受験イメージ

例：7月23日（土）1限の試験の場合

時系列	対応事項
前日まで	答案用紙準備、課題提出方法の確認等
9:00	Moodle にログインし、試験科目の画面に切り替えて待機 (試験問題は最後のセクションに設定されていることが多い)
9:10	試験問題公開、解答開始（解答終了次第、答案提出可能）
10:10	試験時間終了
10:15	答案提出締切（この時間までに答案提出）

※「10時15分00秒」で答案提出締切の場合は「10時14分59秒」までに答案を提出してください。

※答案提出締切時間直前に提出ボタンを押下した場合、答案提出が完了せずに締切時間超過となってしまう（未提出となる）可能性があります。必ず試験時間終了までに答案作成を完了し、余裕をもってご提出ください。なお、通信障害等により答案提出ができなかった場合は、未済試験申請の対象となります。

### ・各時限の試験開始時間

- 1 限 9:10
- 2 限 10:50
- 3 限 13:10
- 4 限 14:55
- 5 限 16:40

### ●法学部オンライン試験受験時の注意点

#### ・不正行為・剽窃等の禁止

原則として参照制限は設けられていませんが、教員の指示がある場合には指示に従ってください。

**第三者の助力を受けながらの答案作成や、インターネット上の文章・友人の作成した解答等の丸写しなどは、不正行為や剽窃として厳しく罰せられます（当学期に履修している科目がすべて G となり、停学処分となります）。**提出答案は Moodle の剽窃チェック機能を用いてチェックを行い、インターネット上の文章や論文、他の学生が提出した答案等との一致率が高い場合、事情を聴取いたします（その結果、これまでも残念ながら処分となる学生が発生しています）。次ページの教務主任からのメッセージ「オンライン試験にあたっての注意」も参照してください。

#### ・事前練習の実施

本日以降、「オンライン試験（論述式）」の受験および答案提出の練習を行うことが可能です。Waseda Moodle の「法学部オンライン試験」にて実施し、仮の試験問題を設定しておりますので、試験答案提出の練習を行ってください（法学部以外の学生につきましても登録を行います）。Waseda Moodle に掲示された問題（文章）を見ながら解答を行うシミュレーションや、答案提出方法（ファイル名の変更）の確認をしてください。また、手書き答案の作成シミュレーション時には太めのボールペンを使用し、写真撮影を行う際の角度（答案用紙がなるべく影が被らないように）に注意したうえで、作成した画像が読みやすいものとなっているか確認してください。**試験当日に提出方法に戸惑ったために答案提出が遅れてしまったこと等への配慮は一切行いませんので、事前練習を必ず行ってください。**

#### ・提出ファイルの誤り

オンライン試験では答案提出ミス（白紙の答案用紙、他科目の答案用紙、複数ある答案用紙の一部のみを提出等）が散見されます。提出するファイルが間違っていないかを必ず確認してください。

#### ・不鮮明答案の確認

手書き答案を選択する方は、提出する前に採点する先生が読み取れる答案であるか、必ず確認してください。**画像が不鮮明で文字が読めない、答案の一部が途切れてしまっている等の場合は、採点が適切に行えない可能性があります。**

#### ・複数ウィンドウ（タブ）の立ち上げ禁止

Waseda Moodle を複数のウィンドウ、タブで開くとログアウトしてしまう場合があります。答案提出時にログアウトとなり提出締め切りを超過してしまう恐れがありますので、オンライン試験受験中には Waseda Moodle を複数のウィンドウ、タブで開くことはしないでください。

以上

オンライン試験にあたっての注意

教務担当教務主任

田山聡美

これまでのオンライン試験では、教科書のみならず、あらかじめ用意した模範解答等を丸写ししていると思われる答案が数多く見受けられました。インターネット上の情報や、他の答案との類似度も判定し、不自然な一致がみられた場合には、事情を聴取したうえで厳しく処分します。資料の丸写しではなく、必ず自分の言葉で答案を作成するようにしてください。

なお、試験においては、限られた時間の中ですので、一般的な引用ルールにおけるカギ括弧や注は必要ありません。そのうえで、概念の定義や、判例・学説の定型的な言い回しについては、教科書等と同じ表現になったとしても全く問題なく、その限度では剽窃とはみなしません。また、自分の論を運ぶ中で、部分的な表現につき、教科書等の正確な表現を参照するというのも問題ありません。しかし、それらの定型的な表現を超えて、他人の文章・考えを丸写しすることは避けましょう。示された問題に対してどのような解決をするか、自分の考えを自分の言葉で説明することを大事にしてください。

また、第三者と相談する、第三者の助力を受けるといった行為が発覚した場合には、力を借りた側のみならず、貸した側も処分の対象となります。友達に迷惑をかけることにならないよう、自分の力で正々堂々と試験を受けてください。

以上